

# 岩手県感染症週報

平成23年第16週（4月18日～4月24日）

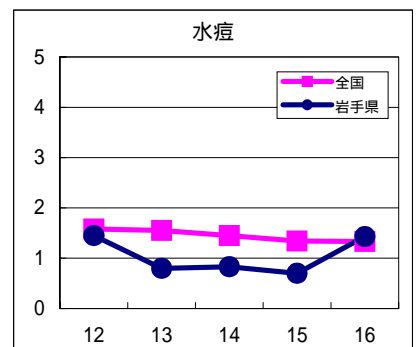
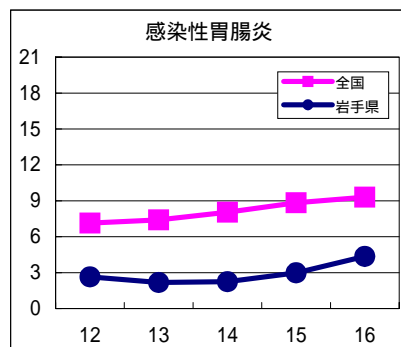
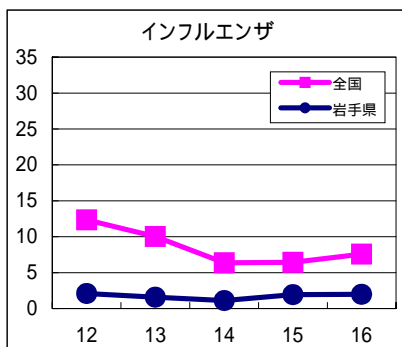
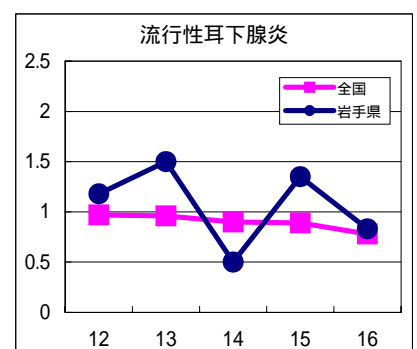
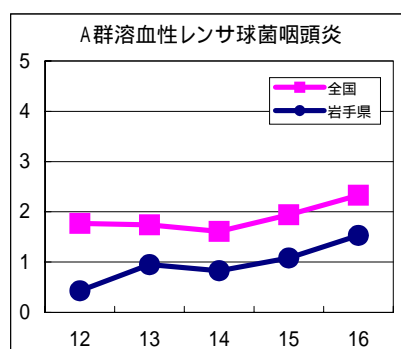
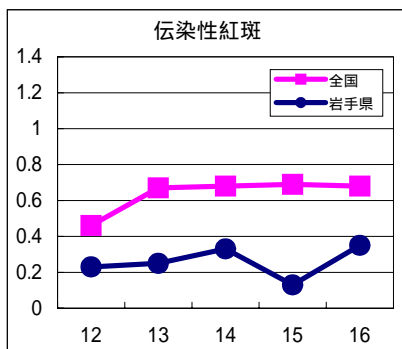
岩手県感染症情報センター

## 第16週の概要

- 1 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 2 類感染症 ・結核の患者の報告が2例ありました。
- 3 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 4 類感染症 ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（全数把握対象疾患） ・患者発生の報告はありませんでした。
- 5 類感染症（定点把握対象疾患）
  - ・この週も震災の影響で、大船渡地区、釜石地区及び宮古地区の一部の医療機関からは情報が入っていません。
  - ・インフルエンザは、患者数の少ない状況が続いていますが、県内の学校等で集団発生による休業措置が報告されており、注意が必要です。
  - ・感染性胃腸炎は、前週より増加し、定点あたり患者数は4.35人となりました。盛岡市内の保育園や小学校で集団感染が発生しており、注意が必要です。
  - ・避難所では、インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染症や食中毒に注意が必要です。流水による手洗いを可能な限り行うとともに、発熱や咳等の症状のある方はマスク着用等の対策が重要です。
  - ・被災地でのがれき撤去作業は傷を負う危険性が高く、外傷により破傷風を発症することがあります。作業にあたっては傷を負わないよう十分に注意する必要があります。
  - ・麻疹は、首都圏で報告数が増加しており、注意が必要です。予防にはワクチン接種が有効であり、定期接種の対象の方（1歳児、年度内に6歳、13歳、18歳になる方）は早めの接種が勧められます。

## 最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		12	13	14	15	16	
インフルエンザ	岩手県	2.09	1.58	1.11	1.94	1.98	→
	全国	12.33	10.02	6.35	6.42	7.56	
RSウイルス感染症	岩手県	0.33	0.18	0.18	0.18	0.25	→
	全国	0.19	0.2	0.17	0.19	0.18	
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0.08	0.08	0.13	0.13	→
	全国	0.32	0.31	0.29	0.31	0.36	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.43	0.95	0.83	1.08	1.53	↗
	全国	1.77	1.74	1.61	1.94	2.33	
感染性胃腸炎	岩手県	2.65	2.18	2.25	2.98	4.35	→
	全国	7.14	7.4	8.04	8.83	9.3	
水痘	岩手県	1.45	0.8	0.83	0.7	1.43	→
	全国	1.58	1.55	1.45	1.34	1.33	
手足口病	岩手県	0.35	0.43	0.23	0.3	0.3	→
	全国	0.12	0.12	0.11	0.17	0.2	
伝染性紅斑	岩手県	0.23	0.25	0.33	0.13	0.35	→
	全国	0.46	0.67	0.68	0.69	0.68	
突発性発疹	岩手県	0.2	0.33	0.35	0.6	0.38	→
	全国	0.45	0.54	0.56	0.61	0.66	
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0.03	→
	全国	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.03	0.23	0.08	0.13	0.15	→
	全国	0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	
流行性耳下腺炎	岩手県	1.18	1.5	0.5	1.35	0.83	→
	全国	0.97	0.96	0.9	0.89	0.78	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.01	0.02	0.03	0.01	0.01	
流行性角結膜炎	岩手県	0.07	0.21	0.21	0.43	0.36	→
	全国	0.44	0.45	0.44	0.46	0.48	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.04	0.01	0.02	0.02	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.26	0.26	0.32	0.53	0.32	→
	全国	0.26	0.32	0.31	0.35	0.36	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→
	全国	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）		岩手県						全国	
疾病名	(週)	岩手県					累計	全国	
		12	13	14	15	16		16	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	痘そう	0	0	0	0	0	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	結核	3	3	4	1	2	52	341	8209
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
	重症呼吸器症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1）	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	1
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	0	63
	腸管出血性大腸菌感染症	0	1	0	0	0	2	4	211
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	2
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	10
四類 感染症	E型肝炎	0	0	0	0	0	0	1	23
	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	0	0	0	0	0	0	0	0
	A型肝炎	0	2	1	0	0	3	1	104
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	8
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	7
	オムスク出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	キャサヌル森林病	0	0	0	0	0	0	0	0
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	サル痘	0	0	0	0	0	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	0	0	0	0	0	3
	つつが虫病	0	0	0	0	0	0	0	41
	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	33
	東部ウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニパウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベネゼエラウマ脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	ポツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	2
マラリア	0	0	0	0	0	0	0	16	
野兔病	0	0	0	0	0	0	0	0	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	2	
リッサウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	
リフトバレー熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
類鼻疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
レジオネラ症	0	2	1	0	0	6	8	150	
レプトスピラ症	0	0	0	0	0	0	0	2	
ロッキー山紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	0	

全数把握対象疾患（続き）（過去5週の動き）

（患者発生数）

分類	疾病名	（週） 岩手県					全国		
		12	13	14	15	16	累計	16	累計
五類感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	3	10	233
	ウイルス性肝炎（A型肝炎及びE型肝炎を除く）	0	0	0	0	0	0	1	74
	急性脳炎（ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く）	0	0	0	0	0	2	3	112
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	3
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	0	0	33
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	5	73
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	1	14	412
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	21
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	4	193
	破傷風	1	0	0	0	0	2	1	21
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	17
	風しん	1	0	0	0	0	1	12	77
	麻しん	0	0	0	0	0	1	20	146

今注目の感染症

被災地で注意すべき感染症

3.11の震災から1ヶ月以上経過しましたが、被災地では感染症対策においても、依然厳しい状況が続いています。本稿では国立感染症研究所が作成した「被災地・避難所における感染症リスクアセスメント」を参考に、被災地で注意すべき感染症について紹介します。

急性下痢症

急性胃腸炎には細菌性とウイルス性があり、現在多いのはノロウイルスやロタウイルスによる感染性胃腸炎です。予防には、可能な範囲で石けんと流水（無理な場合は速乾性アルコール製剤）による手洗いを行うこととトイレ等を衛生的に維持することが重要です。

インフルエンザ

インフルエンザは、避難所のような大人数の集団生活において注意すべき疾患の一つです。現在、県内の学校等では集団発生による休業措置がとられており、避難所でも集団発生に対する注意が必要な状況です。予防には、流水による手洗いや速乾性アルコール製剤による手指衛生、そしてマスク着用等の咳エチケットが重要です。

麻しん（はしか）

麻しんは、麻しんウイルスによっておこる感染症で、接触感染、飛沫感染、空気感染により感染します。感染力が非常に強く、避難所において問題になることがあります。震災後、県内での報告はありませんが、首都圏で報告数が増加しており、人の移動に伴う感染拡大に対する注意が必要です。予防には、ワクチン接種が有効であり、定期接種の対象の方（1歳児、年度内に6歳、13歳、18歳になる方）は早めの接種をお勧めします。

破傷風

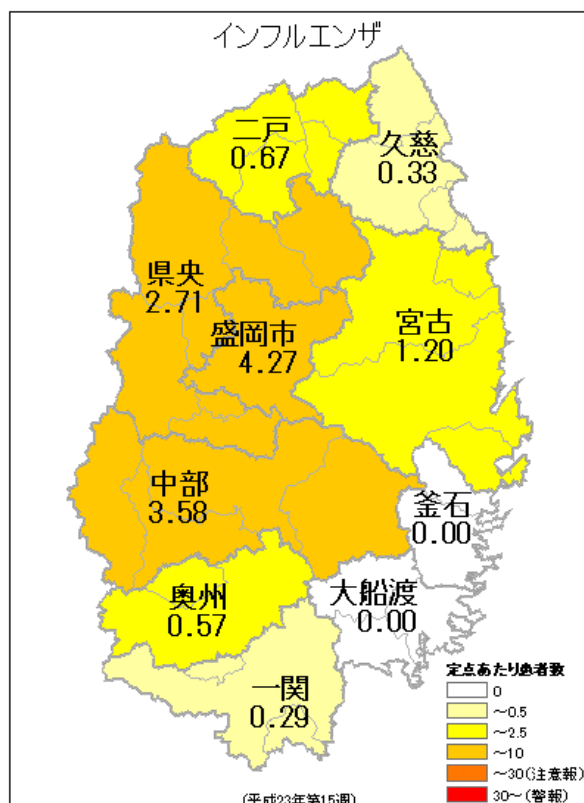
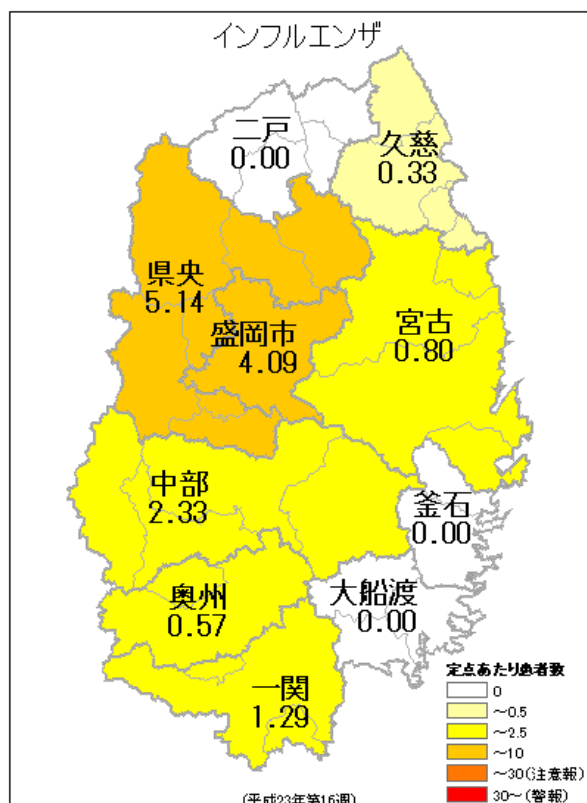
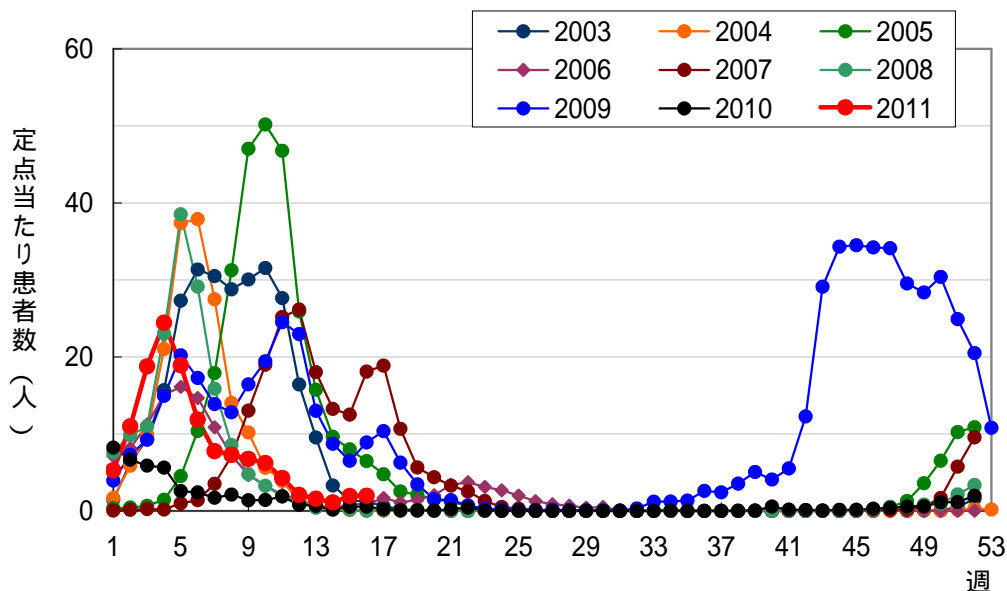
破傷風は、土壌中の破傷風菌が傷口から体内に入り増殖し、毒素を産生することにより、神経障害を起こします。がれきの撤去作業は傷を負う危険性が高く、傷が原因で破傷風を発症することがあります。復興作業時に、傷を負われた方は注意が必要です。

今注目の感染症（つづき）

インフルエンザ

インフルエンザは、定点あたり患者数は4.35人となり、全県的に落ち着いていますが、県内の学校等では集団発生による休業措置が報告されており、注意が必要です。

インフルエンザ、岩手県



インフルエンザ、定点あたり患者数、地区別  
左：第16週、右：第15週

## 病原体検出情報

- ・この週には病原体検出情報はありません。

## 集団感染情報

インフルエンザによる学校等の休業措置について（4月25日、26日発表分）

- ・岩手県発表 5件
- ・盛岡市発表 0件

詳細は、岩手県のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/list.rbz?nd=4104&ik=1>

感染性胃腸炎の集団発生について（4月25日、26日発表分）

- 1 盛岡市内の保育園（園児数122名、職員数25名）
  - ・4月11日から4月25日までに、20名（園児19名、職員1名）に症状（嘔吐、下痢、発熱等）
  - ・有症者3名中3名からロタウイルスを確認
- 2 盛岡市内の小学校（児童数587名、職員数40名）
  - ・4月18日から4月25日までに、52名（児童52名）に症状（嘔吐、下痢、腹痛、発熱等）
  - ・有症者6名中6名からノロウイルスを確認
- 3 盛岡市内の保育園（園児数127名、職員数32名）
  - ・4月12日から4月26日までに、20名（園児20名）に症状（嘔吐、下痢）
  - ・有症者6名中5名からサポウイルスを確認

## 医療機関からの情報

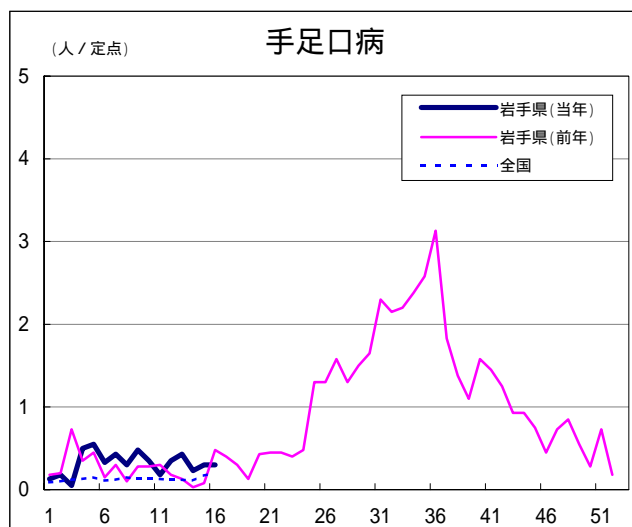
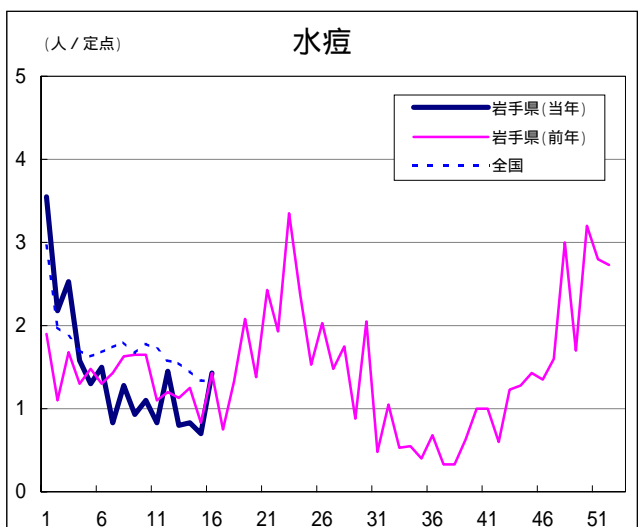
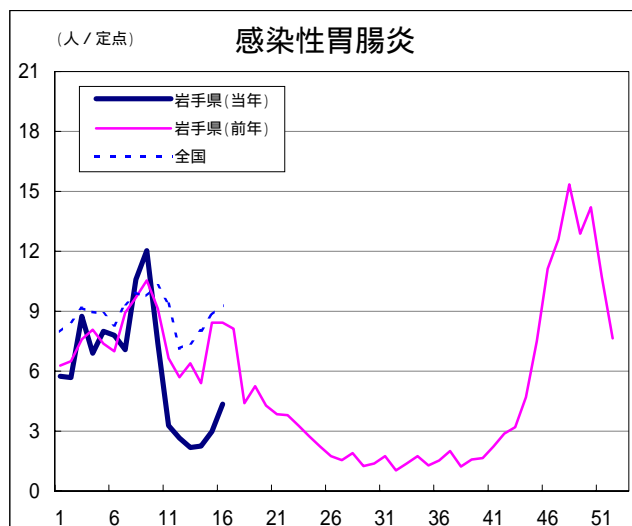
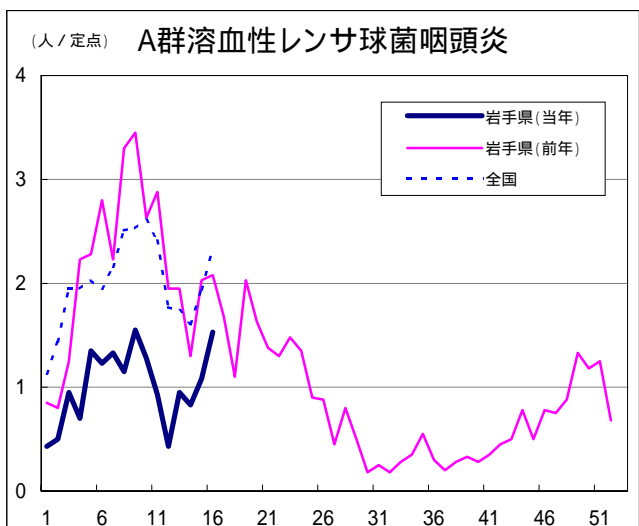
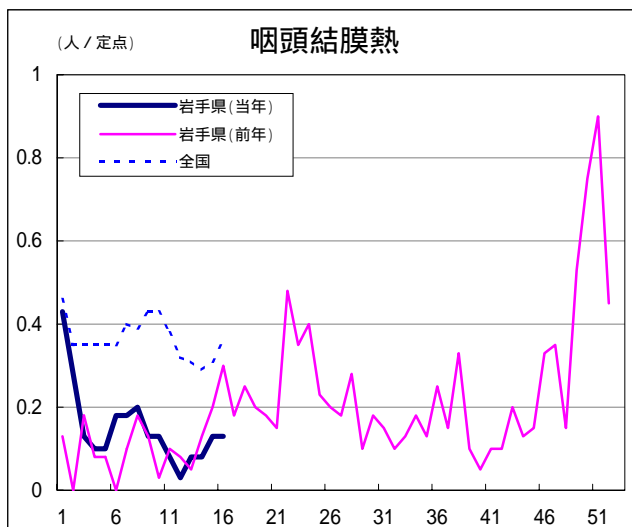
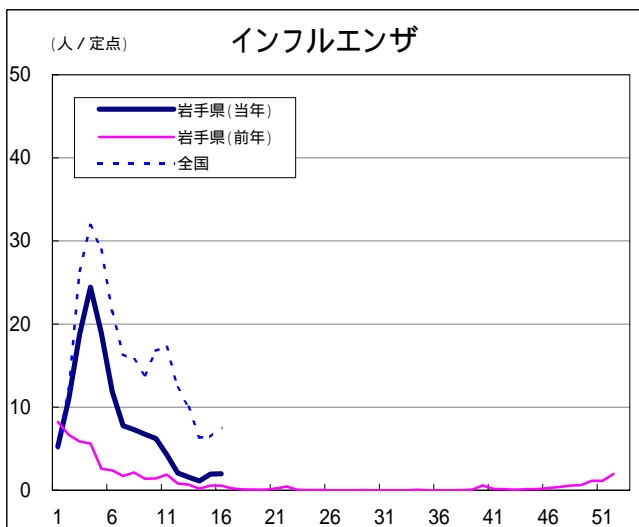
- ・この週には医療機関からの情報はありません。

## Q & A

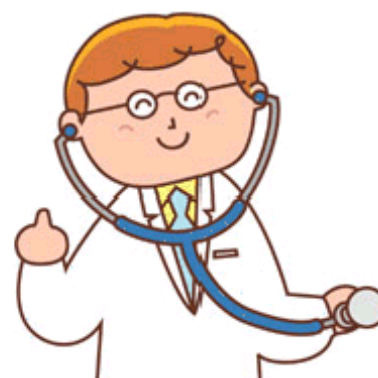
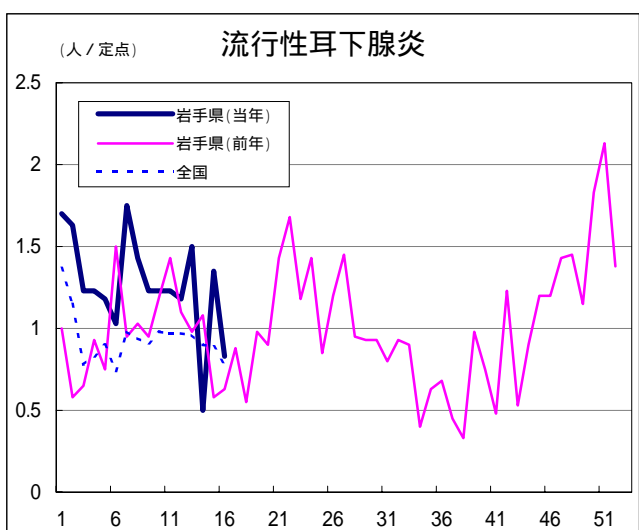
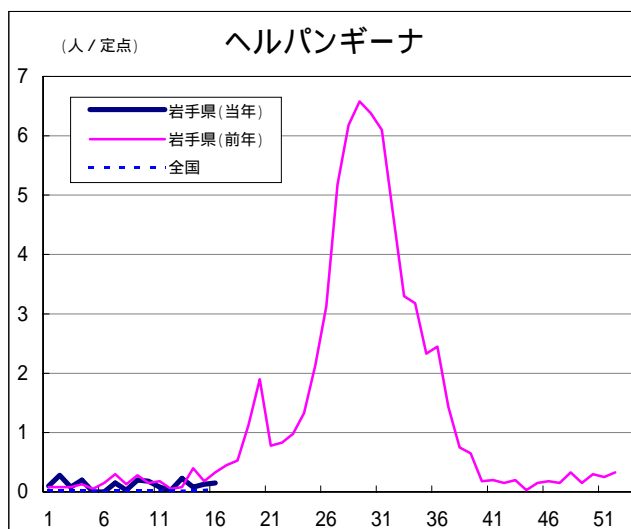
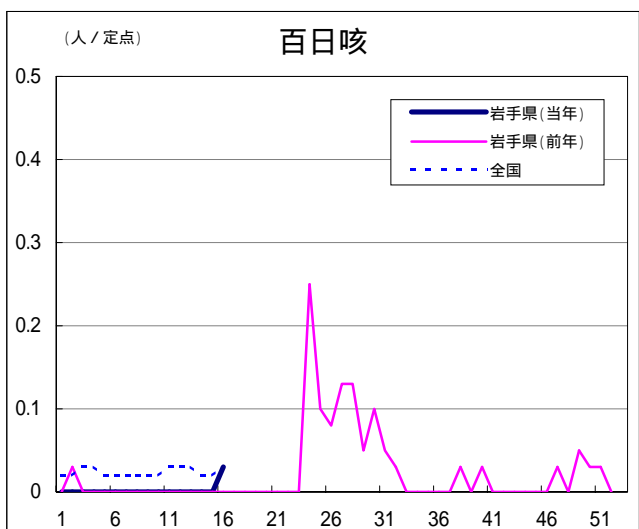
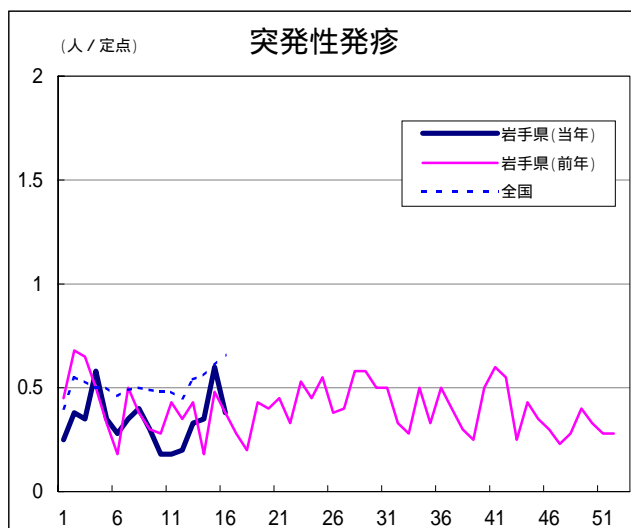
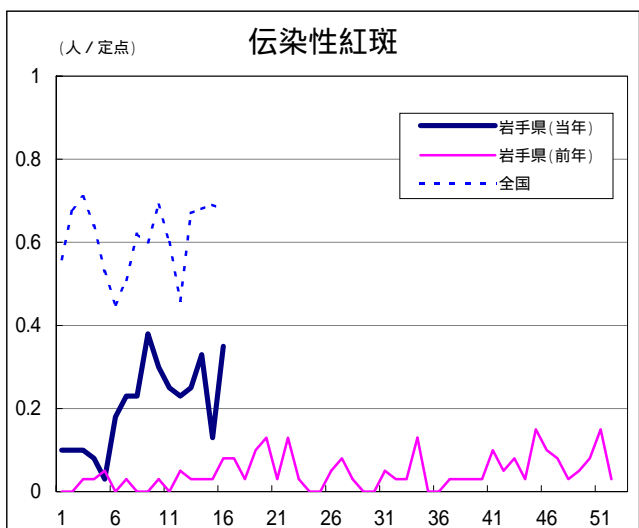
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。  
岩手県感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

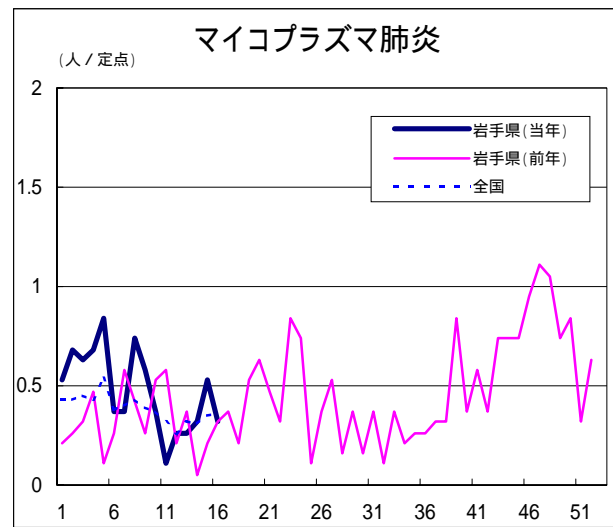
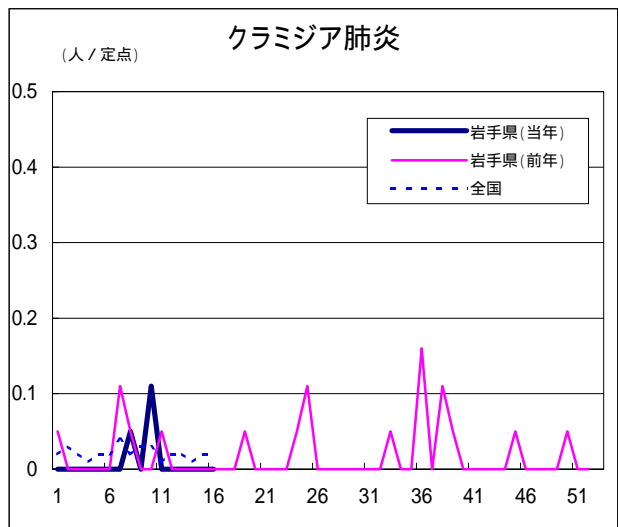
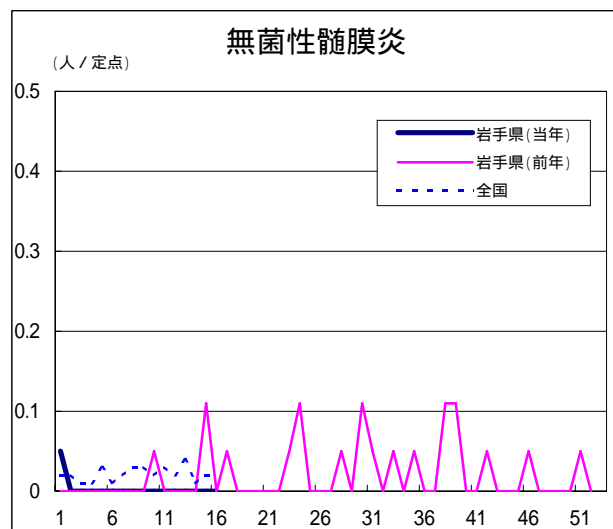
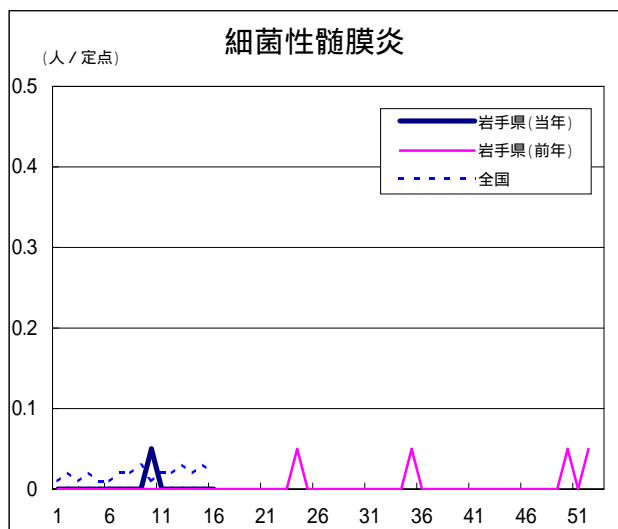
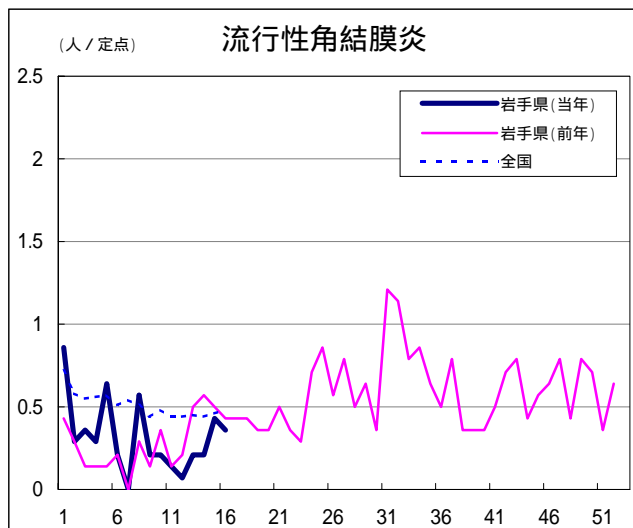
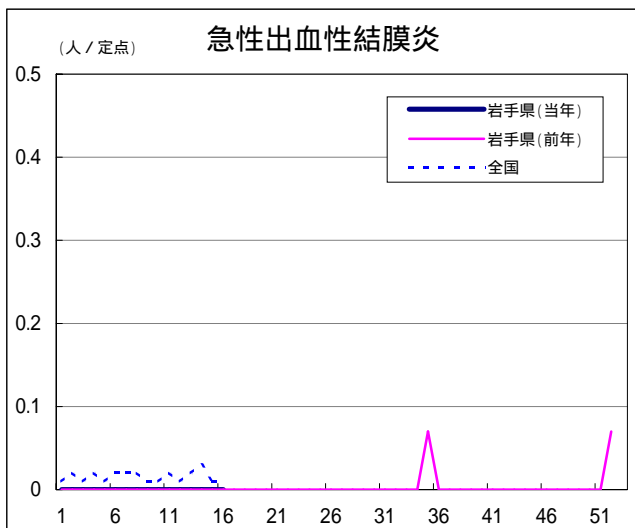
疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）











定点医療機関の数

地区	定点種別	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県		64	40	14	19
盛岡市		11	7	3	5
県央		7	5	2	0
花巻		7	4	1	2
北上		5	3	1	2
水沢		7	4	1	2
一関		7	4	1	2
大船渡		6	4	1	1
釜石		3	2	1	1
宮古		5	3	1	1
久慈		3	2	1	1
二戸		3	2	1	2

無料です!!

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「**岩手県感染症情報ウィークリーマガジン**」を配信しています。

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/maimagazine.html>

岩手県感染症週報 平成23年第16週 平成23年4月29日発行

監修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部医療推進課

事務局：岩手県感染症情報センター

（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

<岩手県感染症情報センター>

http://www.pref.iwate.jp/info.rbz?nd=345&ik=3&pnp=17&pnp=60&pnp=345

<岩手県保健福祉部医療推進課>